

記入例

①保育所等入所申込書

■ 表面

様式第1号

保育所等入所申込書（兼保育児童台帳）

令和 6 年 10 月 7 日

摂津市長様

保護者住所 摂津市 **三島1丁目1番1号**
保護者名 **摂津 太郎**
携帯電話番号(父) **090-XXXX-XXXX**
(母) **080-0000-0000**
E-mail **settsu-taro@0000.com**
現住所が市外の場合
転入前の住所
転入予定日 年 月 日

保育所等への入所を次のとおり申し込みます。

入所希望 の名称	第1希望	××保育園	第2希望	△△園	第3希望	□□園
	第4希望	〇〇園	第5希望	◇◇保育園	第6希望	
	第7希望以降					

第7希望以降の保育所等がある場合は続けて記入してください。
入りきらない場合は

1. 世帯の状況

	氏名	続柄	生年月日	保育所、勤務先、学校等
入所を希望する児童	ふりがな せつ じろう 摂津 次郎	本人	6・4・5	新規 入所中⇒
	ふりがな せつ たろう 摂津 太郎	父	2・5・5	勤務先名 〇〇銀行
世帯の状況 (生計を一にする家族及び同居者)	ふりがな せつ はなこ 摂津 花子	母	2・9・11	勤務先名 〇〇株式会
	ふりがな せつ さくらこ 摂津 桜子	姉	3・11・3	〇〇保育園
	ふりがな せつ しょういちろう 摂津 昭一郎	祖父	36・12・6	〇〇工務店
	ふりがな せつ はなよ 摂津 花代	祖母	31・2・11	
	ふりがな			
	ふりがな			
保育の利用を希望する期間		令和 7 年 4 月 1 日から (就学前・令和 年 月		
保育の利用を必要とする理由 (該当する□に✓印を記入してください。)		☒ 就労 ☐ 出産前後 ☐ 傷病・障害等 ☐ 介護・看護 ☐ 災害 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他()		

同居する家族・同居者も漏れなく記入してください(住民票の世帯に関わらず、実態として同居されている方)。

生計を一にする別居中の家族についても記入してください。

18歳以上65歳未満の同居家族・同居者がおられる場合は、同居者の保育が必要な事由の証明書も提出

2. 祖父母の状況(同一世帯以外の場合のみ記入)

	祖 父		祖 母	
父方	氏名	(歳)	氏名	(歳)
	住所		住所	
	状況	☐ 就労 ☐ 傷病・障害等 ☐ 介護・看護 ☐ 死亡 ☐ その他()	状況	☐ 就労 ☐ 傷病・障害等 ☐ 介護・看護 ☐ 死亡 ☐ その他()
母方	氏名	高槻 三郎 (64 歳)	氏名	高槻 月世 (65 歳)
	住所	高槻市〇〇1丁目1-1	住所	同左
	状況	☐ 就労 ☒ 傷病・障害等 ☐ 介護・看護 ☐ 死亡 ☒ その他(無職)	状況	☐ 就労 ☒ 傷病・障害等 ☐ 介護・看護 ☐ 死亡 ☐ その他()

⇒続いて裏面もご記入ください。

3. 利用調整について(該当するものに☑)

☐至急入所したい ☒他の世帯を優先的に利用調整して構わない(※)

※希望施設の欠員等により利用可能になった場合は入所を案内します

4. (きょうだい同時申込の方のみ回答)兄弟姉妹が同時に入所申込した時の希望について

・入所案内冊子の質問に沿って選んだ回答を書き写してください。
(Q1～Q5には①～⑪、Q6にはA～F3の記号を記載してください。)

Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6
②	—	⑥	⑦	⑪	F1

・Q1で②を選んだ方(きょうだいが別々の時期が別々の時期に入園する可能性がある場合は、利用できない児童の保育手段を選んでください。
(親帯が保育・職場に連れていく・認可外保育施設や一時預かり等を利用する・その他(

育児休業の延長等のため至急の入所を希望しない場合は右に☑を入れてください。
ただし、希望施設の欠員等により利用可能になった場

4. は申込み児童が複数いるときのみ記入してください。

5. 世帯の状況(該当するものに☑)

- ☐生活保護世帯(昭和/平成/令和 年 月 日から)→生活保護受給証明書をご提出ください。
- ☐母子・父子世帯(離婚・死別・未婚)→児童扶養手当の受給 ☐有 ☐無
- ☐同居家族が障がい者手帳または療育手帳を持っている→該当する手帳の写しをご提出ください。
- ☒保護者が妊娠中(出産予定日:令和 7年 8月 1日)→母子手帳の写しをご提出ください。
- ☐上記以外の世帯(上の4つに該当なし)

各種証明書の写し等の提出が必要です。

6. 住民登録(該当するものに☑)

	父 親	母 親
令和6年1月1日現在の住民登録地	☒ 摂津市 ☒ 他の市区町村(吹田市)	☒ 摂津市 ☒ 他の市区町村(吹田市)
令和7年1月1日現在の住民登録地	☒ 摂津市 ☐ 他の市区町村()	☒ 摂津市 ☐ 他の市区町村()

7. 新規申込時の現状(該当するものに☑)

- ☒父(父)親が産休・育休中 ☐母(父)親が保育(産休・育休中ではない) ☐祖父母等の親族が保育
- ☐保育施設を利用中(施設名:)
→(転園の理由: 希望施設への転園・転居・小規模・認可外施設からの転園・その他)
- ☐その他()

8. 保育の実施を希望する期間に入所できない場合の予定(該当するものに☑)

- ☒育児休業延長(最大令和 8年 4月 4日まで) ☐親族等が保育を行い産休・育休から復職する
- ☐家庭保育(父・母・祖父母等の親族) ☐職場に連れていく ☐現在の職場を退職する
- ☐その他の施設等を利用(幼稚園・認定こども園(教育部分)・認可外施設・企業主導型保育施設・シッ

転園の場合は在園施設名を記入してください。

9. 保育の利用を必要とする理由が「就労」の場合(該当するものに☑)

- ☒入所後、育児休業(産前産後休業)を取得中の勤務先へ必ず復職する
- ☐入所後、育児休業(産前産後休業)を取得中の勤務先へ復職せず、退職・転職予定
→求職活動報告書または新しい勤務先の就労証明書が必要です。左記書類の提出がない場合、選考はできません。
- ☐現在就労中で、入所後も届け出ている勤務時間のとおりに現在の職場での就労を継続する
- ☐現在就労中で、入所時または入所前に退職・転職予定
→求職活用報告書または新しい勤務先の就労証明書が必要です。左記書類の提出がない場合、選考はできません。
- ☐就労予定として届け出ている勤務時間どおり就労予定
(雇用契約上の勤務時間は届出のとおりで時短勤務取得の場合を含む)
- ☐就労予定として届け出ている勤務時間よりも雇用契約上短い時間で勤務予定
→正しい就労予定時間が記載された就労証明書が必要です。左記書類の提出がない場合、選考はできません。

就労要件での申込みの場合は必ずいずれかに☑を記入してください。

10. 障害児保育の支援について(入所案内冊子をご確認いただき、該当するものに☑)

☒望まない ☐希望する

※入所時点で勤務先や勤務時間が変更となり利用調整指数が減点になる場合、原則内定取消または退所となります